

第6回沼津市議会定例会

一般質問

平成24年9月26日、27日、28日

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
1	15番 加藤元章	<ol style="list-style-type: none">1 市長としての今期4年間の総括と今後の課題について2 沼津駅暫定南北自由通路の設置及びP Iプロジェクトの進捗状況について3 新総合体育館の建設予定地の考え方について4 新東名・駿河湾沼津SAへのスマートインターチェンジ設置の見通しについて	市長
2	13番 高橋達也	<ol style="list-style-type: none">1 沼津市民体育館の耐震化と今後の方針について<ol style="list-style-type: none">(1) これまでの経緯(2) 今後の方針2 静岡県東部地区の発達障害者支援の現状について<ol style="list-style-type: none">(1) 本市の教員等に対する発達障害者支援に関する研修の実施状況(2) 静岡県発達障害者支援センター（東部）の拡充3 障害者に対する後見的な支援制度について<ol style="list-style-type: none">(1) 必要性の認識4 沼津市の海面利用に関するルールづくりについて<ol style="list-style-type: none">(1) 本年度の実施状況と今後の方針5 災害対応型自動販売機の設置について<ol style="list-style-type: none">(1) 必要性の認識	市長 教育長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
3	4番 加藤明子	1 本市の国際交流について (1) 姉妹都市、友好都市に対する認識 (2) 姉妹都市、友好都市に対する今後の取り組み 2 市制90周年を迎え、次世代に向けた本市の施策について (1) 記念事業開催に向けた取り組み (2) キャラクターを活用した本市のPR事業について (3) 中心市街地の歩きたばこ禁止に対する取り組みについて 3 静浦小中一貫校の開校に伴う児童生徒の防災安全対策について (1) 避難経路の確保について (2) 通学時の安全確保について (3) 安全確保のための学校関係者や地元を巻き込んだ取り組み	市長 関係部長
4	19番 梅沢弘	1 市長の政治姿勢について (1) 沼津駅付近鉄道高架事業に対する6月議会における市長答弁について (2) 浜岡原発県民投票条例案に対する市長の認識について (3) 裾野市須山の瓦れき焼却灰の埋め立てに対する本市への影響について (4) 沼津駅南北自由通路の早期完成について	市長 関係部長
5	9番 山下富美子	1 地域の自然資源を活用し周辺地域と連携による、共生に向けた持続可能な取り組みについて (1) らららサンビーチと周辺海水浴場との関係と影響について (2) 内浦湾サンゴの現状と課題について (3) ダイビング施設の計画と周辺地域との関係と影響について	市長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
6	18番 江 本 浩 二	1 沼津高架P Iプロジェクトに対する市長の認識について (1) 実施計画、取り組み姿勢と必要性 (2) 勉強会が開始できないこと (3) ステークホルダーヒアリング、オープンハウス、車座談議などで出された市民の声 ① 内容の把握 ② 市として答えることの必要性 ③ 沼津駅周辺と原地区の将来像	市 長
7	5番 深 田 昇	1 本市の防災対策について (1) 南海トラフ巨大地震による津波高・浸水域等及び被害想定公表を受けての対応について ① 沼津市緊急地震・津波対策事業への影響について ② 市民への情報提供について (2) 新型防災ラジオの配布について ① 申し込み状況について ② 優先配布の考え方について	市 長 関 係 部 長
8	6番 梶 泰 久	1 本市における不用品回収の現状認識と対応策について (1) 特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）に基づく本市の取り組みについて ① 近年増加している不用品回収業者に対する認識について ② 本市における家電リサイクル法の遵守や不用品回収業者とのトラブルを未然に防ぐ取り組みについて (2) リユースやリサイクルの推進による再生資源の活用について	市 長 関 係 部 長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
9	16番 渡 部 一二実	1 静岡県・内陸フロンティア構想への対応状況について (1) 内陸のフロンティアを拓く総合特区について (2) 内陸フロンティア構想における新東名・駿河湾沼津スマートインターチェンジ設置の位置づけについて 2 今夏の節電対策とスマート社会の実現策について (1) 今夏の節電対策と取り組み評価について ① 今夏の節電対策の具体的な取り組みと評価について ② 特定規模電気事業者（PPS）に対する認識について (2) スマート社会の実現に資する施策推進について ① 新エネルギー及び省エネルギー機器に対する補助事業の動向について ② スマート社会の実現に向けた定置用リチウムイオン蓄電池の導入促進に向けた補助メニューの拡大について	市 長 関係部長
10	17番 二 村 祥 一	1 隣接校選択制の考え方について (1) 隣接校選択制の趣旨について (2) 制度利用ができなかった児童生徒について ① 利用できなかった理由は何か (3) 隣接校選択制の見直しについて 2 教育委員会の必要性の認識について	市 長 教 育 長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
11	1番 渡邊博夫	1 地域医療について (1) 沼津医師会管内の外科2次救急の現状と広域医療について (2) コンビニ受診への対応等について 2 内閣府による南海トラフ巨大地震の津波高・浸水域の推計と被害想定公表について (1) 防災対策及び避難計画等への影響とその見直しについて 3 要援護者名簿の作成整備状況と地域住民との共助連携の実態について 4 「平成24年度市長と語る、ふれあいトーク」について (1) 開催目的達成に対する市長の自己評価について (2) 市民の声として上がった課題や懸案事項への対応と具現化の工程について	市長 関係部長
12	21番 伊藤正彦	1 本市の将来像について (1) 「今」やるべきことについて ① 沼津港を初めとした本市の「食」によるまちおこしについて ② 日本一元気な商店街について (2) 新たな条例等の制定について ① 景観法と屋外広告物条例について ② 空き家等適正管理条例について ③ 集合住宅の災害対策義務化条例について	市長
13	20番 千野慎一郎	1 西武沼津店撤退と駅前都市機能について (1) 西武沼津店撤退後の活用について (2) 駅前都市機能と整備目標について 2 文化財の保存と整備について (1) 高尾山古墳について (2) 戸田松城邸について (3) 帯笑園について (4) 長浜城跡について	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
14	10番 岩崎英亮	1 事業仕分けについて (1) 3回目の成果とその認識について (2) 職員の意識変化について 2 津波避難ビル・避難場所について (1) 津波避難ビル不足地域への対応について (2) 県第4次被害想定発表までの取り組みについて 3 老人クラブ組織について (1) 組織の現状と取り組みについて (2) 今後の拡充についての取り組みについて	市長
15	3番 長田吉信	1 防災・減災対策について (1) 学校施設の非構造部材の耐震化について (2) 防災力向上のための防災士取得推進について 2 市民の利便性向上について (1) 住民票の写し等のコンビニ交付について 3 熱中症対策について (1) 市立保育所・幼稚園のミストシャワー設置について	市長 関係部長
16	2番 片岡章一	1 本市の公的不動産の管理・運用について (1) マネジメントに対する認識について (2) さらに効率化、有効活用に対する施策について 2 平常時及び災害時における環境衛生対策について (1) 公衆トイレの現況と今後の取り組みについて (2) 災害時のトイレ対策について (3) マンホールトイレの導入について	市長 関係部長
17	11番 水口淳	1 戸田地区の地震・津波対策について 2 (仮称) 戸田地域活性化センターについて 3 戸田造船郷土資料博物館について 4 戸田まちなか修景事業及び御浜岬修景事業について 5 県道沼津土肥線整備促進について	市長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
18	22番 山崎勝子	1 市長の政治姿勢について (1) 原発事故は人災と言われる中で、市民の命を守る市政の役割について ① 原子力エネルギー政策及び浜岡原発に対する市長の考え方について ② 原発事故に対する沼津市の危機管理体制について ア 原発事故の想定と危機管理対策について イ 安定ヨウ素剤の備蓄と予防的服用対策について (2) こども医療費助成制度の対象者の拡大及び自己負担額の見直しについて	市長
19	23番 川口三男	1 市長の政治姿勢について (1) 市長の鉄道高架事業に対する政治判断と市政の抱える課題打開の展望について ① 高架化事業計画の現状認識と沼津駅周辺総合整備事業の時間軸のずれについての市長の認識について ② 街路整備事業を柱にした高架化計画の現状評価と新たな街路事業を取り巻く課題との整合性についての市長の評価と認識について ③ 市民の「市政の抱える諸課題を鉄道高架事業で打開できるのか」の声に応える市長の認識と判断について ④ 高架化事業の「事業認可再評価・見直し」時期が迫る中での市長の描くまちづくり構想と政治判断について	市長